

〈様式1〉

芸術

愛媛県立西条農業高等学校

| | | | |
|-----|------|-----|------|
| 科目名 | 音楽 I | 単位数 | 2 単位 |
| 学 科 | 農業科 | 学 年 | 1 年 |
| 教科書 | | 副教材 | |

| | |
|----------|--|
| 学習 目標 | 音楽の幅広い活動を通して、個性を生かしながら思いや意図をもって表現したり味わって鑑賞したりする力を養い、生活の中の音楽や文化と幅広く関わることができる。 |
|----------|--|

| 評価 | | |
|---------------|---|--|
| 評価の観点 | 評 価 規 準 | 評価方法 |
| 知識・技能 | 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などと関わり、音楽の多様性に理解を深めているとともに、工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・実技テスト ・グループ活動 ・プレゼンテーション |
| 思考・判断・表現 | 音色やリズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように表すか表現意図を持っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・実技テスト ・グループ活動 ・プレゼンテーション |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 主体的、協同的に歌唱や器楽、鑑賞、創作等の学習活動に取り組もうとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・実技テスト ・グループ活動 ・プレゼンテーション |

| | 学 習 項 目 | 学習内容・学習のねらい |
|-------------|---|--|
| 1 学 期 | オリエンテーション ～未知なる音楽の世界を求めて～ 西洋音楽の源流を耳でたどろう ～中世・ルネサンスの音楽～ ギターアンサンブルを楽しもう イメージをもって歌おう ～「夏の思い出」のヒミツを手掛かりに～ | <ul style="list-style-type: none"> ・校歌や親しみやすいJ-popの歌を楽しみながら高校音楽の学習意欲を高める。また、その楽曲にふさわしい発声や歌唱表現を理解し身に付ける。 ・西洋音楽の源流を中世からルネサンスの音楽の鑑賞と文化的・歴史的背景の学習でたどり、その良さを自ら味わって聴く。 ・ギターの奏法を身に付けるとともに曲想技能の習熟度に応じた楽曲の音楽表現を工夫しながらアンサンブル活動の楽しさを味わう。 ・中学校の既習教材である「夏の思い出」の魅力を探る学習を通して、曲に対する自己のイメージを豊かにし、歌唱表現を創意工夫する。 |
| 2 学 期 | 歌の旅に出よう ～イタリアの民謡、英語のライム、ドイツ歌曲の魅力を感じよう～ 物語と音楽との関わりに注目しよう ～総合芸術における音楽の魅力～ 世界の様々な音楽の魅力 ～和楽器の音と世界の楽器の音～ | <ul style="list-style-type: none"> ・イタリア語、英語、ドイツ語の言葉の特性と旋律やリズム、曲の構成などとの関わりに関心を持ち、自己のイメージを持って歌唱表現を創意工夫する。 ・オペラやミュージカルの総合芸術において物語と音楽がどのように関わり合いながら表現上の効果をもたらしているかを考え、その楽曲の良さを味わう。 ・日本の音楽と世界の諸民族の音楽を鑑賞し、音色、速度、旋律、強弱、テクスチャ等を知覚したり、諸民族の声の音楽と日本民謡の比較することで音楽表現や音楽文化の固有性、共通性を理解する。 |
| 3 学 期 | 変奏曲の魅力を探ろう ～パガニーニが残した名変奏曲～ アンサンブルを楽しもう ～クラスで器楽アンサンブルに取り組もう～ 名曲プレゼンテーション ～さまざまな時代のピアノ曲を聴こう～ | <ul style="list-style-type: none"> ・音楽の根本的な技術である変奏の技法に関心をもち、主題の変化や作品の特徴が音楽の構造とどのようにかかわっているかを理解する。 ・クラス全体で器楽アンサンブルをしながら、音楽活動の喜びや楽しさを味わう。 ・冬期休業中に作成した紹介文を使ってミニ・コンサートを行い、時代や作曲者の違いによる音楽の特徴を感じ取りながら曲や演奏について根拠をもって批評する。 |

| | |
|-----|--|
| その他 | |
|-----|--|

<様式1>

芸術

愛媛県立西条農業高等学校

| | | | |
|-----|----------------|-----|-----|
| 科目名 | 音楽Ⅱ | 単位数 | 2単位 |
| 学 科 | 農業科 | 学 年 | 2年 |
| 教科書 | 音楽Ⅱ Tutti Plus | 副教材 | |

| | |
|----------|---|
| 学習 目標 | 様々な音楽活動を通して、音楽文化についての幅広い知識と教養を身に付けるとともに、個人の価値を尊重し、その価値を伸ばしながら生徒一人一人の豊かな情操や創造性を培う。 |
|----------|---|

| 評価 | | |
|---------------|---|--|
| 評価の観点 | 評 価 規 準 | 評価方法 |
| 知識・技能 | 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・ワークシート ・実技テスト |
| 思考・判断・表現 | 音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、個性豊かに表現を創意工夫している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・ワークシート ・実技テスト |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 様々な音楽活動に関心を持ち、主体的・共働的に学習活動に取り組もうとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・ワークシート ・実技テスト |

| | 学 習 項 目 | 学習内容・学習のねらい |
|-------------|--|--|
| 1 学 期 | 歌唱 クラスの歌声を響かせよう 鑑賞 吹奏楽の魅力を味わおう 日本の音風景を感じ取ろう 器楽 ギターで弾き語りをしよう | <ul style="list-style-type: none"> ・なじみのあるJポップの歌を、歌詞の内容や作詞者、作曲者のメッセージを考えながら歌い、音楽Ⅱの学習意欲を養う。 ・吹奏楽とオーケストラの響きを比較しながらイメージ豊かに聴く。 ・西洋の春の音楽と日本の春の音楽を比べ、それぞれの良さに気づく。 ・ギターの奏法を身に付け、高める。個性豊かに表現を創意工夫しながら演奏する。 |
| 2 学 期 | 創作 音階や音素材の特徴を手掛かりに音楽をつくろう 鑑賞 交響曲の仕組みを知ろう 歌唱 歌の旅に出掛けよう | <ul style="list-style-type: none"> ・世界や日本の様々な音階の特徴や音素材の特徴を表したいイメージと関わらせて理解し、個性豊かに創作表現を工夫する。 ・モーツァルト作曲「交響曲第40番」を通して、オーケストラの響きやソナタ形式の面白さを味わう。 ・イタリア語、ドイツ語、フランス語の言葉の特性と曲種によって生み出される表現上の効果を理解し、個性豊かに歌う。 |
| 3 学 期 | 鑑賞、歌唱 世界の様々な音楽の魅力を知ろう 歌唱、器楽 コンサートを開こう | <ul style="list-style-type: none"> ・諸民族の楽器と和楽器の比較、また世界の諸民族の様々な声の音楽から音楽の多様性を捉え、音楽文化や音楽表現の固有性、共通性を考える。 ・1年間のまとめとしてコンサートを企画実施する。クラス合唱や器楽アンサンブルをしながら、音楽活動の喜びや楽しさを味わう。 |

| | |
|-----|--|
| その他 | |
|-----|--|

芸術

愛媛県立西条農業高等学校

| | | | |
|-----|---------------|-----|-----|
| 科目名 | 音楽Ⅱ | 単位数 | 3単位 |
| 学 科 | 農業科（生活デザイン科） | 学 年 | 3年 |
| 教科書 | MOUSAⅡ（教育芸術社） | 副教材 | なし |

| | |
|------|--|
| 学習目標 | 音楽の諸活動を通して、感性を働かせて個性豊かに表現したり主体的に味わって鑑賞したりする能力を伸ばし、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てる。また、保育士に必要な弾き歌いや読譜、コードなど実践的な能力を身に付ける。 |
|------|--|

評価

| 評価の観点 | | 評価方法 |
|----------|---|---|
| 関心・意欲・態度 | 表現したい音楽のイメージをもって、音楽の文化的・歴史的背景、曲種に応じた表現をするための能力を身に付けている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・ワークシート ・プレゼンテーション |
| 表現の創意工夫 | 生徒自らが感性を働かせて音楽を形づくっている音色やリズム、旋律、テクスチャを知覚し、知覚したごとく感受したことの関わりについて考え、どのように表すか表現意図をもっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・ワークシート ・プレゼンテーション |
| 表現の技能 | 音楽活動の喜びを味わい、音楽や音楽文化に関心をもって主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・ワークシート ・プレゼンテーション |
| 鑑賞の能力 | 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、解釈したり価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・ワークシート ・プレゼンテーション |

| | 学 習 項 目 | 学習内容・学習のねらい |
|-------------|--|---|
| 1 学 期 | イメージをもって日本の歌曲を歌おう！ ～小さい秋見つけた、落葉松～ | <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と歌詞の内容や楽曲の背景とのかかわりを感じ取り、理解して、それらを生かした表現を追求しながらイメージをもって歌う。 |
| | 弾き歌いをマスターしよう！① ～コード、楽典、読譜にチャレンジ～ | <ul style="list-style-type: none"> ・弾き歌いに必要な音楽理論を学び、実践に生かせる能力を身に付ける。 |
| | 同じ曲種（ジャンル）を比較して聴こう！ ～自分で鑑賞曲を選択しよう～ | <ul style="list-style-type: none"> ・異なる時代につくられた特定の曲種について、声や音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解して鑑賞し、楽曲の文化的・歴史的背景について理解を深め、それぞれの作品について価値を見出すことができる。 |
| 2 学 期 | 楽器の特徴を生かしたアンサンブルの楽しみ ～リコーダー、ハンドベルを選択して～ | <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素の働きを変化させ、音の組み合わせ方を自ら見つけるなどして、自己のイメージにあった音楽を創造的に創作する。 |
| | 弾き歌いをマスターしよう！② ～コード、楽典、読譜にチャレンジ～ | <ul style="list-style-type: none"> ・リコーダー、ギターの音色や奏法の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解し、曲想に合った音楽表現を工夫して、イメージをもって演奏する。 |
| 3 学 期 | 弾き歌いをマスターしよう！② ～コード、楽典、読譜にチャレンジ～ | <ul style="list-style-type: none"> ・弾き歌いに必要な音楽理論を学び、実践に生かせる能力を身に付ける。 |
| | 舞台芸術の世界 ～オペラやミュージカルの魅力を探ろう～ | <ul style="list-style-type: none"> ・オペラやミュージカルの特徴と表現上の効果とのかかわりを理解して、それらの文化的・歴史的背景や作曲家に対する理解を深めて鑑賞し、作品の良さや面白さ、価値について考える。 |
| | 弾き歌いをマスターしよう！③ ～コード、楽典、読譜にチャレンジ～ | <ul style="list-style-type: none"> ・弾き歌いに必要な音楽理論を学び、実践に生かせる能力を身に付ける。 |
| | プレゼンテーション ～わたしの好きな音楽と作曲家～ | <ul style="list-style-type: none"> ・声や楽器の音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解して鑑賞し、楽曲の文化的・歴史的背景について理解を深めて、それらの価値についてプレゼンテーションをする。 |

| | |
|-----|--|
| その他 | |
|-----|--|